

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りを受け入れているが、職員に経験者が少ない。	看取りの体制がより充実される。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の意向を定期的に伺い気持ちの変化に気付いていくよう努める。 ・職員への研修を定期的に行う。 ・家族・医療・事業所が共通認識のもと、統一したケアを提供出来るよう体制を整える。 	12か月
2	35	災害対策についての訓練。	より実効性のある避難計画が策定できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップの内容を把握する。 ・災害対策マニュアルを職員間で共有できるようにする。 ・地域住民の方に協力していただける関係作りを行っていく。 	12か月
3	45	入浴について事業所の設備では重度化や骨折などの状態によってはシャワーや清拭での対応になっている。	負担を考慮しながらも入浴を楽しむことができる支援をする。	併設の通所事業所の設備を利用を検討していく。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。